

# 「子どもを虐待から守るために」「1月は児童虐待防止推進月間

児童虐待は、子どもの心身の発達及び人格の形成に重大な影響を与えます。児童虐待の防止に向け、虐待の「発生予防」から「早期発見・早期対応」、さらに虐待を受けた子どもの「保護・自立支援」に至るまでの切れ目のない総合的な支援体制が重要です。

## 【0歳児の虐待死亡は約5割】

児童虐待による死亡事例が後を絶たない状況が続いていますが、平成21年7月に出た全国的な死亡事例（心中除く）の検証結果から見ると、死亡した子どもの年齢は、0歳児が5割弱を占め、特に1か月未満の時期に集中しています。平成17年の第1次報告から一貫して0歳児の占める割合は高く、0歳児の虐待死予防は重要な課題です。

## 【主たる虐待者は育児不安を抱える実母】

主たる虐待者は実母が5割弱と最も多く、次いで実父が2割で、加害動機は、「保護を怠ったことによる死亡」と「泣きやまない」という2つでした。半数を占め、また、実母の心理的・精神的問題では、「育児不安」と「養育能力の低さ」が半数を占めていました。さりに養育環境としては、地域社会との接觸が「ほとんどない」または「几乎没有」が各3割を占め、子育て支援事業の利用なししか約4割でした。地域

社会との接觸が乏しい場合、育児に不安があつても相談できず実母が一人で不安を抱えてしまつおそれがあり、育児不安について自ら相談できない人に対しても、把握に努め支援を行つことが重要です。

## 【子どもを守る地域ネットワーク体制】

虐待の早期発見早期対応の観点から、可能な限り妊娠期から養育支援を必要とする家庭に関する情報の把握に努め、必要に応じて子どもを守る地域ネットワークで対応を検討するなど、支援のあり方も強化していくことが求められています。

## 【本町の取り組み】

児童相談窓口と、子どもを守る地域ネットワーク「上三川要保護児童対策地域協議会」を、健康福祉課内に設置しました。その他、児童虐待の発生予防に重点を置き専門員による育児支援家庭訪問事業や、乳児家庭全戸訪問事業の導入のほか、妊娠中からの母子保健事業の充実と、子育てサロン

及びサークルの支援など、さまざまな予育て支援を展開しています。

● 上三川町要保護児童対策地域協議会の構成 ●

### ● 上三川町要保護児童対策地域協議会

・中央児童相談所・県南健康福祉センター・下野警察署・医師・法務局・民生児童委員・主任児童委員・人権擁護委員・町内小中学校・町内保育所・町内幼稚園・町教育委員会・町健康福祉課

## 【子育て支援の輪による虐待予防】

皆さんの身近にも悩みや不安をひとりで抱え込んでいる保護者がいるかもしれません。周囲の人は、子育てに悩む保護者や家族の相談相手になり、孤立を防ぐよう、支援の手をさしつけてください。子育て支援の輪を広げ、児童虐待を未然に予防しましょう。

また、異常に気ついたら、危険な状態であると思うときは、関係機関に相談する必要です。「あなた」からの連絡が、子どもを虐待から守るための大きな一歩となります。

★児童虐待に関する相談をお受けいたします。

### ● 身近な相談窓口・連絡先 ●

上三川町健康福祉課  
(上三川町しほたわら1-1-1)

☎ (56) 91-30

午前8時30分～午後5時30分

県南健康福祉センター  
(小山市大塚3-1-1-1)

☎ (22) 0488

午前8時30分～午後5時30分

中央児童相談所  
(宇都宮市野沢町4-1-1)

☎ 028(6665)7830

午前8時30分～午後5時15分

児童虐待緊急ダイヤル

☎ 028(6665)3677

平日の夜間・休日の昼間及び夜間



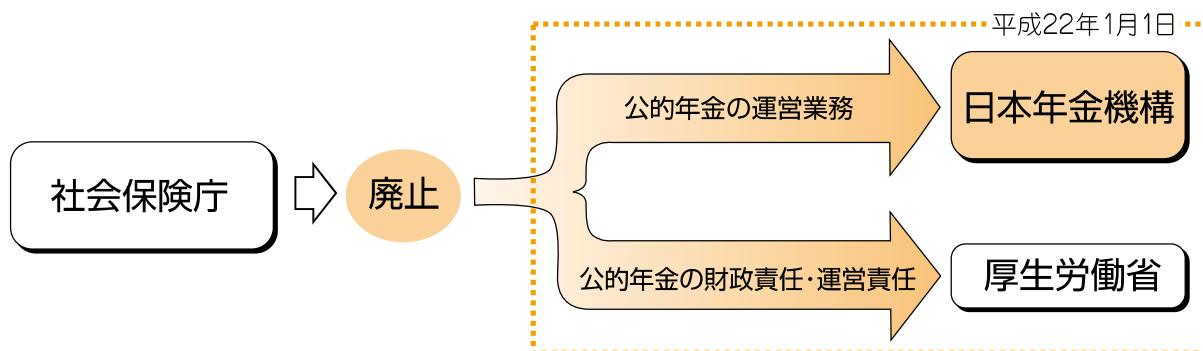
# 国民年金

# 「日本年金機構」が 平成22年1月1日からスタート!

～社会保険庁が廃止され、新たに「日本年金機構」がスタートします。～

国民の皆様の信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。

- 現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。また、「年金事務所」は、現在ある社会保険事務所の建物をそのまま使用しますので、所在地に変更はありません。
- 日本年金機構の設立に伴い、これまで社会保険庁や社会保険事務所の名義でご案内していた各種の関係書類は、内容により、今後は厚生労働省または日本年金機構の名義でご案内させていただくことになりますが、国民の皆様方に何らかの手続きをしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。
- 日本年金機構は、社会保険庁から公的年金の運営業務を引き継いで行うこととなります。公的年金制度は、国の制度として、その財政や運営に国が引き継ぎ責任を持つことについては、これまでと変わりません。



▼問い合わせ先＝

保険課 国保年金係 ☎ 569134 宇都宮西社会保険事務所 ☎ 028(622)4222

## 「世界エイズデー」(12月1日)における夜間検査の実施について

▼日時＝12月1日・8日(火)

受付：午後6時～7時 約約不要

▼場所＝栃木県小山市庁舎2階(県南健康福祉センター・小山市大塚3-1-1)

▼内容＝血液検査

- ・H—I—V抗体検査(感染の可能性があつてかかる)と
- ・8週間以上経過していること
- ・梅毒抗体検査・クラミジア抗体検査(感染の可能性があつてから4週間以上経過していること)

▼料金＝原則無料

▼結果通知＝H—I—V抗体検査、梅毒抗体検査は採血後約30分で結果が分かります。検査結果によつては再度来所していただくこともあります。クラミジア抗体検査は、翌週水曜日に結果をお伝えします。

受検時の申し出により、クラミジア抗体検査のみ、電話での結果問い合わせが可能です。

▼問い合わせ先＝

県南健康福祉センター  
☎ (22) 1219

